

夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」

ABU Community Newspaper

広報

ABU

あぶ

10

Oct. 2017

いざ、舞いらん

～まちの話題（菅原神社秋祭り） P14～

- 第3回議会定例会 P2～3
- みどり保育園
外国人青年招致事業 P9
- 阿武町総合防災訓練 P10～11

発行 阿武町役場 編集 阿武町役場まちづくり推進課
Tel 08388-2-3111 URL <http://www.town.abu.lg.jp>
印刷 有松陰堂印刷所

No. 556

平成29年10月20日

平成29年 第3回議会定例会 (9月12日～20日)

平成29年第3回議会定例会が、9月12日から20日までの会期9日間で開かれ、提出議案12件、同意2件、そして全員協議会での報告3件がいずれも慎重に審議され、原案どおり可決、承認または認定されました。

このうち、一般会計補正予算（第2回）では、山口県知事選挙日時決定に伴う選挙費などで4,129万4,000円を増額計上しています。

【一般質問】

本定例会の一般質問には、3人の方から次の4項目について質問があり、町長からそれぞれ答弁がされました。

質問者及び内容

☆白松博之議員

○道の駅と奈古本町商店街の活性化について

☆小田達雄議員

○阿武町の農業対策について

☆田中敏雄議員

○町づくりについて

○交通空白不便地域町民の対策について

※なお詳しい内容については議会だより（P6～8）に掲載しています。

【議案】

◆阿武町議会議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の一部を改正する条例

各選挙におけるポスター掲示場について、現状に合わせて設置根拠となる法律の条項を変更しようとするもの。

◆阿武町住みよいふるさとづくり計画審議会条例の一部を改正する条例

7月1日からの「まちづくり推進課」設置に伴い、阿武町住みよいふるさとづくり計画審議会の事務局を「総務

課」から「まちづくり推進課」に変更するもの。

◆阿武町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

過疎地域自立促進特別措置法の一部が改正されたことに伴い、固定資産税の課税免除となる対象事業の変更を行うもので、新たに農林水産物等販売業を加え、従前のソフトウェア業を削除するもの。

◆阿武町営住宅条例の一部を改正する条例

岡田橋団地に新たに建設した住宅1棟2戸の供用開始に伴う追加の一部改正。

◆阿武町教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育長の位置づけについて、常勤の特別職の身分のみとなり、新教育長に関しては職務専念義務が規定されるため、その特例に関し必要な事項を定めるもの。

なお、これまでは一般職の同規定を準用していたが、今回の条例制定は、法律の施行にあわせて、平成27年4月1日に遡って新たに制定するもの。

◆阿武町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

竹内英人委員及び伊藤敬久委員の任期満了に伴う後任委員の選任が提案され、中野克美氏及び堀和也氏を委員とするもの。任期は3年間。



固定資産評価
審査委員会委員
中野 克美氏
(宇生賀中央)



固定資産評価
審査委員会委員
堀 和也氏
(宇田中央)

◆阿武町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

市原 旭委員の任期満了に伴う後任委員の任命が提案され、松原利直氏を委員とするもの。任期は4年間。



教育委員会委員
松原 利直氏
(中村)

◆平成29年度阿武町一般会計補正予算（第2回）

今回の補正額は4129万4000円の増額で、補正後の歳入歳出予算の総額は、28億7827万円となりました。

今回の補正の主なもの

歳出は全体にわたり、7月の昇格等を含む人事異動等に伴う人件費の調整計上。

議会費は、議場の電灯のうち未整備となつている電球を、LEDの照明に取り替える工事請負費の新規計上ほか。

総務費は、社会保障・税番号システムの機能追加等による整備委託料及び山口県知事選挙日時決定に伴う選挙費の計上ほか。

民生費は、指定管理の清ヶ浜清光苑の20年経過した浴室等改修工事の新規計上ほか。

衛生費は、特別会計への操出金の計上ほか。

農林水産業費は、林業専用道東イラオ山線整備補完工事の新規計上及び間伐材魚礁作製業務委託料の新規計上ほか。

商工費は、道の駅温泉泉源ポンプ交換工事の新規計上ほか。

土木費は、町道畠田柳尾線測量業務委託料の新規計上ほか。

教育費は、副読本「わたしたちのふるさと阿武」印刷製本費及び給食配送用公用車購入費の新規計上ほか。

町道畠田柳尾線測量業務委託料
清ヶ浜清光苑浴室等改修工事
社会保障・税番号システム整備事業

550万円
777万6,000円
260万5,000円

一般会計総額 4,129万4,000円増額補正で 予算総額は28億7,827万円に

◆平成28年度阿武町各会計歳入歳出決算の認定について

平成28年度阿武町一般会計歳入歳出決算をはじめ、7つの特別会計について、地方自治法の規定により承認を求め、全会一致で認定されました。

◆地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

財政健全化法の規定に基づき、平成28年度決算における健全化判断比率等が報告されました。

◆公共施設等総合管理計画について

国のインフラ長寿命化計画に基づいて28年度に策定したもので、今回製本し、その計画の概要について説明。

◆4つの特別会計が成立

■平成29年度阿武町国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算
償還金利子及び割引料の増額ほか。（補正額230万1000円の増額・予算総額6億9065万5000円）

■平成29年度阿武町国民健康保険事業（直診勘定）特別会計補正予算
使用料及び賃借料の増額ほか。（補正額37万20000円の増額・予算総額6270万1000円）

増額・予算総額6270万1000円）

■平成29年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算
償還金利子及び割引料の増額ほか。（補正額837万6000円の増額・予算総額6億9651万円）

■平成29年度阿武町簡易水道事業特別会計補正予算
修繕料の増額ほか。（補正額279万5000円・予算総額5180万7000円）

■平成29年度阿武町農業集落排水事業特別会計補正予算
工事請負費の増額。（補正額600万円・予算総額8272万5000円）

◆契約の締結について

町の執行にかかる工事請負契約等の締結について次の8件の概要が報告されました。

○福賀グラウンドゴルフ場休憩室・トイレ設置工事（459万円・阿武建設株）

○（平成28年度繰越）阿武町町民センター非常照明蓄電池取替工事（378万円・日進電気工事株）

○（平成28年度繰越）奈古漁業集落排水施設機能保全改築電気設備工事（2278万8000円・新興電気工事株）

○まちの拠点化を目指した（旧）奈古薬局改修ワークショップ等業務委託（633万8520円・企画会社月の羊飼）



旧奈古薬局改修ワークショップ

○単県農山漁村整備事業（林業生産基盤整備事業）東イラオ山線法面保全工事（386万6400円・有吉岡土建）

○（平成28年度繰越）阿武小中グラウンド整備工事（第2工区）（842万4000円・阿武建設株）

○阿武地区機能保全計画策定業務（水域施設）（972万円・株センク21）

○（平成28年度繰越）阿武町漁港内救命はしご新設工事（491万4000円・小田建設株）

阿武町議会議員 一般選挙の執行 について

ふるさとの
明日をつなぐ
この一票

阿武町議会議員の任期満了による一般選挙を執行します。

○選挙期日

平成29年11月12日（日）

●投票時間

午前7時～午後7時

当日、都合が悪く投票所に行けない方は、期日前投票をお勧めします。

○期日前投票

〈本庁〉

平成29年11月8日（水）

11月11日（土）

●投票時間

午前8時30分～午後8時

〈各支所〉

平成29年11月8日（水）

11月10日（金）

●投票時間

午前8時30分～午後5時

○問い合わせ

阿武町選挙管理委員会

☎2-05053

大切な1票、
忘れずに投票しましょう！

平成28年度の決算概要

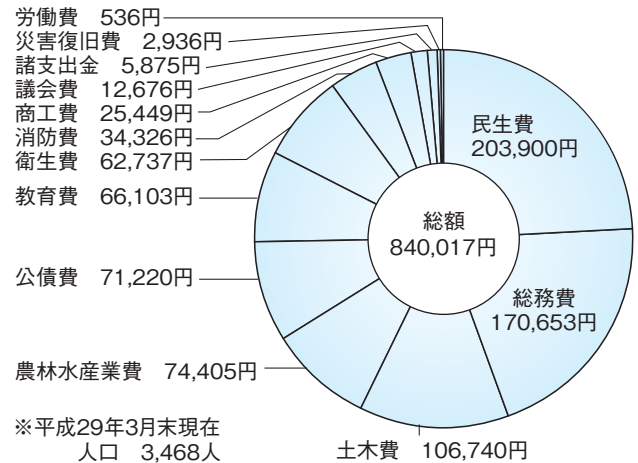
一般会計「平成28年度事業」ベスト15

(単位:千円)

順位	事業名	事業費
1	公営住宅整備事業	190,654
2	消防救急事務委託事業	89,745
3	過疎対策道路事業	80,800
4	防災拠点再生エネルギー導入事業	64,206
5	塵芥処理対策事業	60,219
6	保育所運営事業	58,432
7	老人福祉施設入所措置費	53,658
8	道の駅施設整備事業	46,687
9	生活介護給付事業	43,105
10	福賀高齢者福祉複合施設建設事業	40,848
11	中山間地域等直接支払交付金事業	40,407
12	福祉医療扶助事業	38,905
13	多面的機能支払交付金事業	38,099
14	バス路線維持対策事業	33,115
15	福賀中学校校舎解体事業	32,346

平成28年度に 町民1人あたりに使った金額は

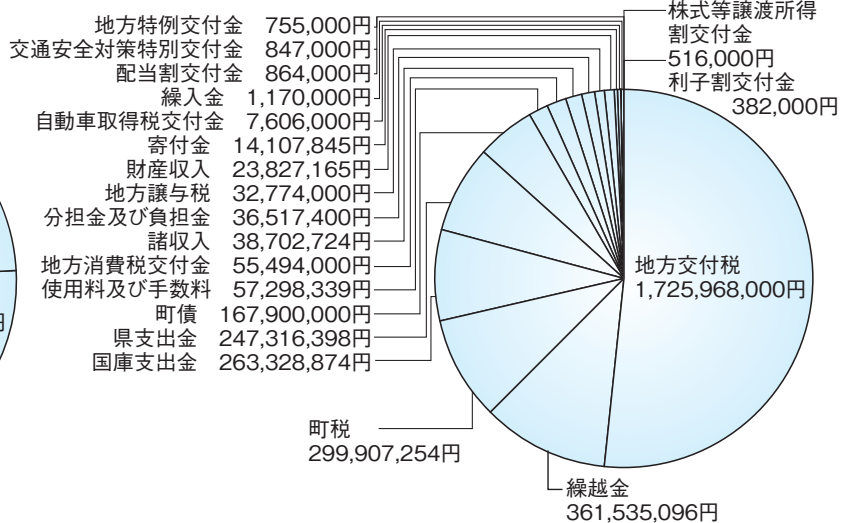
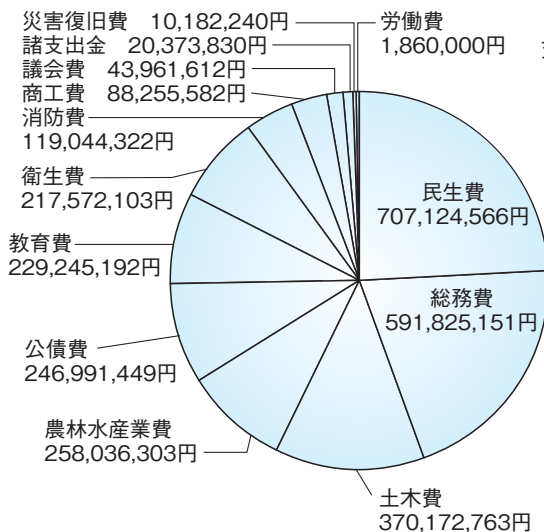
(一般会計 平成28年度末現在)



平成28年度 一般会計歳入歳出決算額款別構成図

歳出 29億464万5,113円

歳入 33億3,681万7,095円



平成28年度 一般会計及び特別会計決算額表

(単位:円)

会 計 名		歳 入			歳 出			収支差引 残 額
		予 算 額	決 算 額	予算に対する 収納率	予 算 額	決 算 額	予算に対する 執行率	
一 般 会 計		3,288,008,144	3,336,817,095	101.48%	3,288,008,144	2,904,645,113	88.34%	432,171,982
特 別 会 計	国民健康保険事業（事業勘定）	728,144,000	734,838,104	100.92%	728,144,000	676,204,913	92.87%	58,633,191
	国民健康保険事業（直診勘定）	67,492,000	65,817,095	97.52%	67,492,000	65,730,882	97.39%	86,213
	後期高齢者医療事業	75,189,000	74,435,064	99.00%	75,189,000	74,353,000	98.89%	82,064
	介護保険事業	650,820,000	623,446,777	95.79%	650,820,000	622,588,188	95.66%	858,589
	簡易水道事業	62,289,000	60,686,092	97.43%	62,289,000	60,627,380	97.33%	58,712
	農業集落排水事業	75,549,000	72,732,148	96.27%	75,549,000	72,591,169	96.08%	140,979
	漁業集落排水事業	60,408,000	48,287,320	79.94%	60,408,000	36,133,576	59.82%	12,153,744
合 計		5,007,899,144	5,017,059,695	100.18%	5,007,899,144	4,512,874,221	90.12%	504,185,474

阿武町の健全化判断比率・資金不足比率の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により、平成19年度決算から健全化判断比率及び公営企業会計の資金不足比率の算定・公表が義務づけられました。

平成28年度決算に基づく阿武町の健全化判断比率及び資金不足比率は次のとおりです。いずれの比率も早期健全化基準、経営健全化基準を大きく下回っており、健全な財政状況にあります。引き続き効率的な財政運営に努めていきます。

○健全化判断比率

(単位:%)

健全化判断比率	阿武町の健全化率	早期健全化基準 (注意指数)	財政再生基準 (危険指数)
①実質赤字比率	— ※1	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	— ※2	20.0	30.0
③実質公債費比率	1.1	25.0	35.0
④将来負担比率	— ※3	350.0	

※1 実質赤字比率は、普通会計で2億5,314万円(12.2%)の黒字であるため該当する数値(赤字額)がないことを表します。

※2 連結実質赤字比率は、全会計で3億1,302万円(15.1%)の黒字であるため該当する数値(赤字額)がないことを表します。

※3 将来負担比率は、将来負担すべき負債が充當可能な財源で賄えることから該当する数値(実質的な将来負担額)がないことを表します。

○資金不足比率

(単位:%)

対象公営企業会計	算定結果	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	
漁業集落排水事業特別会計	—	

公営企業に係る3つの特別会計については、いずれも資金不足が生じていないため該当する数値(資金不足額)がないことを表します。

表彰席 (敬称略)

平成29年度 優良運転者・ 優良団体表彰

【地区表彰(萩警察署長・萩交通安全協会会長連名表彰)】

●優良運転者

★白石 修照(宇田中央)

★岩本 一男(惣郷)

★中野祥太郎(木与)

★米原 輝雄(西の二)

●優良安全運転管理者

★阿武町社会福祉協議会
西村 俊洋

【協会長表彰(萩交通安全協会会長表彰)】

●優良運転者

★田中 静江(宇田中央)

★堀 和也(宇田中央)

★惠美奈美智代(宇田浦)

★水津 清子(木与)

★金子 明美(寺東)

★大谷 相子(美浜)

★大山 榮子(筒尾)

●標語の部

★金賞

『慣れた道 油断と過信が
事故を呼ぶ』

青島 凜(阿武中3年)

★銀賞

『夜の道 しっかり照らそう』

ハイビーム
松原 利直(中村)

第13回 阿武町(郡) グラウンドゴルフ大会

9月23日 グリーンパークあ
ぶ(68人参加)

★優勝 市原 正(福賀)
スコア43(トマリ賞1)

★準優勝 野原恒雄(福賀)
スコア44(トマリ賞1)

★第3位 植田明子(福賀)
スコア45(トマリ賞1)



入賞されたみなさん

平成29年度 山口県 体育大会(スポーツ 少年団の部・柔道競技)

9月23日 維新百年記念公園
武道館

【小学5年生男子個人の部 軽量級】

★3位 上田陽葵(水ヶ迫)

【団体Bグループ】

★優勝 ABU柔道クラブ
スポーツ少年団

町長コラム 打てば響く

●「継業」という形

多くの自治体で、第一次産業のみならず、商業、工業、サービス業等を含むあらゆる業態で後継者不足が深刻になっていきます。

阿武町内の事業所、店舗等においても同様で、事業を引き継ぐ確実な後継者がいる事業体は少ないように思えます。

●志ある他人が 事業を引き継ぐ

昔から、理容店の存在がその地域の衰退のバロメーターと云(い)われます。

一つの町を形成するためには、必ずなくてはならない業態が幾(いく)つもあり、町としてもこれを維持継承していくことは重要な課題ですが、事業主の家族(兄弟や子ども)や親戚だけを後継者と考えると事態は深刻です。

他人であっても志のある人が、それまで事業主が育んできた、生業・事業を継承し、若い、そして、新たな視点で新たな展開を模索する「継業」の形もあって良いのでは。

一般質問 第3回定例会 9月12日

Q 道の駅と奈古本町商店街の活性化は

A 早急にこのエリアの総合観光戦略を策定したい



白松博之 議員

問 山陰自動車道開通を見据え、魅力ある道の駅としてどう変わればよいのか。また、高速道開通後ルートを外れた他の道の駅の衰退から、阿武町も学ぶべきではないか。今日では道の駅も目的地に変わりつつあるが、一日中お客呼び込むために、周辺地域の魅力、特に奈古本町商店街との連携が必要ではないか。

昭和の風情を感じさせる建物を始め、鉄の道や石州街道など、歴史的な背景も、大きな魅力となっている。

このような商店街と道の駅で相乗効果が生ま

れ、双方の集客力アップに繋がるのではないかと考えている。

- 一、魅力ある街並みの整備
- 二、商店街へ誘導する案内板の設置
- 三、街並みの魅力を紹介する地図やパンフレットの作成
- 四、安全で安心して散策できる道路整備
- 五、ボランティアガイドの養成

また、旧奈古薬局を「阿武の玄関づくりプロジェクト」として、住まいや仕事の相談場所、そしてカフェも併設し、交流拠点の計画など、新しいデザインを取り入れながら、既存の雰囲気を残した形で、新たな町の魅力アップと活性化を図られている。最近では道の駅から特に若い人たちの流れもできている。



奈古本町商店街の街並み

町長 阿武町道の駅は阿武町随一の観光拠点として、年間四十万人の利用がある一方、奈古本町商店街は往時の面影も寂しく、廃業や解体が相次いでいる。

しかし、最近では「阿武の鶴酒造」の復活を始め、建物の外観を活かしたままの店舗づくりが色々と進んでいる。

Q 農家の後継者対策を問う

A 農家だけでなく各事業所でも後継者不足は顕著であり支援制度を研究したい



小田達雄 議員

問 職員から町長へと立場が変わったが就任後の感想を問う。特に過疎化とその対策について、基本的な考えを問う。

町長 町職員の職務では自ずと限度がある。町長になり、職員に基本的な考えを伝え、共に同じ方向を向いて進んでいると実感している。これまでの健全財政確保第一から大胆かつ高次元の施策を展開したい。過疎化対策として定住対策も功を奏している。

しかし、若者も阿武町に住みたいと思っているが、将来就きたい仕事のことや悩んでいるようなので、一次産業の振興、内発的産業の振興を図っていく必要がある。

問 定住促進対策として、Uイーターン者には積極的に補助金が出されているが、特に農業後継者不足対策は喫緊の課題である。

農業後継者として実家に帰った場合は、住宅改修の助成金が若干あるが不十分ではないか。生活費等も考えた助成はできないか。

町長 町内の高齢化率も48・1%で全ての個人経営事業所で後継者不足が顕著になっている。農業にかかわらず生活に直結する全ての地域産業の継承を考え、Uイーターン等にかかわらず後継者支援策を他の市町村の事例を参考に研究したい。

問 住宅建築・宅地造成は効果的であったことは認めるが、良質な農地の転用や町内の若者が実家から離れ別居するなどの問題もある。

農家の実情を知ってもらうためにも、また他の集落の活性化のためにも住宅建築や宅地造成を何か所ではなく他の集落にも数戸ずつでもいいからある程度分散することはできないか。

このことは、集落の人との交流は勿論、自然の中での子どもを育てること、場所によっては家庭菜園、更には農家との交流・手伝いへと発展するのではないだろうか。

集落の崩壊は地域の崩壊にもつながる。今ま



農作業風景

✓での政策を見直しできないか。

町長 奈古駅南側の宅地開発は、活力増進を優先した政策で、成果もあつたことから理解をしてほしい。定住対策としてはコンパクトな中心部を作ることが効果を発揮する。

住宅整備については、今後自治会等からニーズがあればそこに整備することは考えられる。

空き家バンクは限界集落対策としても機能をしているので、一族でも集落には大きな変化をもたらす。空き家バンクに加え、今後空き家を町が借り受け改修し、貸しつける方法等も検討し検討していきたい。

Q まちづくりについて

A 町民との信頼関係をしっかりと築く



田中敏雄 議員

問 平成16年地方分権一括法に基づく平成の大合併に伴い、合併か、単独か、町を二分する選択を迫られる際、当時市町村合併調査研究特別委員会委員長として、単独町制を選択した事に今でも大きな責任を感じている。

町長 単独町制を選択して以来今日まで、町政懇談会等を開催されて、少しは変化があるが、大きく変わっていないように思う。これから単独町制を堅持して行く為にも、今阿武町のおかれている現状を町民と行政が危機感を持ち、町長の政治信条でもある「今生きているあなたがより住みたくなるより豊かにより安心に暮らせる」町づくりの為にも町長の考えを問う。

現地踏査

9月12日

柳橋分譲宅地予定地、町道畠田柳尾線、萩警察署奈古駐在所予定地の3箇所を踏査しました。



萩警察署奈古駐在所新築工事

町長 行政側が町民の一人ひとりに寄り添い、町民の意見に耳を傾ける機会を増やし町民と行政、町民と職員、町民と議会の距離を縮める中で、町民の思いがダイレクトに行政に伝わり、施策として展開されるような仕組みを構築することが重要だと思ふ。

問 適正規模の自治会にする為にも積極的に自治会の統合を推進しては。

町長 重要な問題だと思っている。今年度に入り色々な取り組みを改めて進めている。

Q 交通空白の不便地域対策について

A 今後の変更等については地元とよく協議をしながら進める

問 平成28年4月から奈古福岡間5往復が運行され、うち宇生賀から道の駅までと、道の駅から宇生賀までの朝夕二便の町営バスが運行されているが、当初の期待とは裏腹に乗車率も思ったようにならず利用者が大変少ない結果となっている。

町営バスの運行に当たっては阿武町地域公共交通会議において決定されていくが、地域



町営バス

ていくためにも町民の足の確保は、最重要課題だと思う。協議の場に関係自治会代表者の出席だけで協議するのではなく、

関係自治会に出向いて十分説明をして理解を得るべきではなかったか？地域住民の声を今後どのように取り上げて検討するのか問う。

町長 自家用自動車による有償運送には大きく三つの方法があり、一つ目の市町村運営有償運送では「路線バス方式」「デマンド方式※」がある。二つ目は交通空白地有償運送があり、三つ目は市町村福祉輸送の外支援助バスがあるが、今後は自治会や利用者の声を丁寧に聞いて新しい交通体系を検討したい。

※利用者の要求に対応して運行する方法

6月・9月 阿武町議会の活動・出席

6月17日	東京ふるさと阿武町会第4回大会	東京都
6月24日	JAあぶらんど萩第11年度通常総代会	萩市
6月24日	みんなで守ろう自然と環境発表会・水と命の講演会	萩市
7月4日	山口県町議会議長会7月定例会	山口市
7月21日	第38回おやじソフトボール大会開会式	町内
7月23日	第24回なご夏まつり日本海イカダ大会開会式	町内
7月26日	山陰道益田・萩間整備促進、萩小郡間地域高規格道路整備促進に関する要望活動	東京都
8月2日	山口県町議会議長会研修視察	高知県及び愛媛県ほか
8月22日	第50回職域ソフトボール大会開会式	町内
8月24日	阿武町議会議員行政視察研修	島根県内
8月30日	山口県町議会議長会 議会実務研修会	山口市
9月5日	議会運営委員会	
9月6日	敬老の日大会	各地区

行財政改革等特別委員会報告

9月14日開催



中野祥太郎 委員長

阿武町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

問 この条例により農林水産物等の販売を目的とする設備を新設した場合、固定資産税が期限付きで免除となるが、阿武町の町づくりにとのような関連が出てくるのか。

答 設備資金の対象が2700万円以上であるため、案件が少ないものと思われる。

阿武町教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例

問 この条例によって教育委員会の新しい体制はどのようなものか。

答 教育委員3名と教育長を含めた現行と同じ4名体制となる。

平成29年度阿武町一般会計補正予算(第2回)

問 UJIセミナー等旅

費の概要は。

答 全国公募の移住ドラフト会議が開催されることになった。移住希望者を100名、移住受け手の地域を12か所選出して、受け手地域が移住希望者を上位3位まで指名し、抽選で移住希望者の移住交渉権を、1年間独占で得る仕組み。その受け手の12地域に阿武町が選ばれ、その出張旅費。

問 この移住ドラフト会議でどんな人材を求めるのか。

答 阿武町の商工業の事業を継承する担い手の求人など、阿武町の商工業活性の中核を担える人材を求めたい。

問 林業専用道路の整備費が計上されているが、今後専用道路を計画しているところがあるのか。

答 今後は、森林組合と民間業者との森林の経営計画に応じて検討していきたい。

問 道の駅の温泉源ポンプ交換工事の概要は。

答 ポンプが7年経過を

しており、泉水を汲まなくなつたために交換するもので、新しいポンプは補償期間が1年あるが何年利用できるか分からない。

平成28年度阿武町各会計歳入歳出決算の認定一般会計

問 まち・ひと・しごと創生特別事業のコンサルト委託会社スタジオIに対して、どのような業務を委託し、検証をしているのか。

答 21世紀の暮らし方研究所の運営の支援が主なもの、具体的には町職員への研修、色々な講座の実施、空き家のアンケート、しごとバンクの立上げ、旧奈古薬局の改修工事、ホームページ更新の支援。また、地域おこし協力隊員の支援を委託している。

問 奈古の空き家を改修した拠点整備・運営事業の整備内容は。

答 旧奈古薬局の屋根、水洗トイレ、エアコン、電気配線、厨房と貸出用の大工道具の整備を行う

た。

問 福賀・宇田郷地区に、地域の活性化として、地域おこし協力隊員を両地区に居住した配置の採用が出来ないのか。

答 移住ドラフト会議での結果などを踏まえ検討したい。

問 農業法人に、農業の担い手確保として、農業支援の地域おこし協力隊員の配置が出来ないものか。

答 要望があれば検討するが、受け手の法人において、協力隊員が退任後も生活が出来るプラン、環境の整備が出来れば取り組みやすい。

問 日帰り人間ドック委託料が、昨年度に比べ約6倍近く増えている要因は。

答 受益者負担を下げたのと、町外医療機関も利用できるようにしたため。

問 福賀高齢者福祉複合施設の工事が遅れているが、開所の予定はいつごろになるのか。

答 9月13日に交付決定があり、これから冬場になり積雪等を考慮すれば、平成30年の秋からの

開所を予定している。

問 農福連携EGFの障害者について、定住対策として福賀へ移住を促さないのか。

答 EGFおよび福の里からの要望があれば検討したい。

問 清ヶ浜のトイレの整備を検討することであつたが、その後どうなつたのか。

答 宇久側と、トイレを解体した木と側の両トイレについて、利用者もあって再度検討したい。

問 長浜西ヶ畑線道路改修工事は、いつごろの完成になるのか。

答 平成29年度に残りの約50mの道路工事、平成30年度に残る舗装や水路関係の工事を行う見通し。

問 消防団協力隊員は、危険な初期消火などに携わるが、補償はあるのか。

答 消防作業等に協力した場合は消防団員等公務災害補償が、それ以外の場合は山口県市町総合事務組合非常勤職員公務災害の補償がある。

問 阿武火山群とジオパークについて、今後ど

のような対応で臨むのか。

答 萩ジオパーク推進協議会で阿武町がオブザーバーから会員になったことで、萩市と連携を持つ事が出来た。今後、イラオ山、埋もれ木、鳴き砂、宇田島などを対象として、教育委員会、経済課、まちづくり推進課と連携を持った協力体制で、積極的に推進したい。

国民健康保険事業(事業勘定)特別会計

問 国民健康保険事業が平成30年度から県下一本化されるが、国保税はどうなるのか。

答 国からの負担率がまだ示されておらず、詳しいことは来年になる。現状での県の示した試算では、今より下がる見通し。

介護保険事業特別会計

問 要介護認定者の人数は。

答 平成28年度の要介護認定者は介護度1から5までで378人。

“キャッツ”と
呼んでください♪

キャスリーン・コリンズ先生を 紹介します！

～阿武町立みどり保育園
外国人青年招致事業～



園児から英語で質問



早くも園児の
人気者



キャッツ先生
だけでなく、
ソエ先生や
ヴァル先生からの
お土産も

みどり保育園に通う園児が、外国人青年と日常的に英語でふれあいを持つ中で、自然に異文化やネイティブな英語の言語感覚を身につけ、国際化に対応できる人材育成を目的に、10月2日からキャスリーン・コリンズさんが初登園。通称「キャッツ先生」として働き始めました。

これは、今回で6年目を迎える町単独の招致事業でカナダのビショップス大学と協定を結び、インターンシップを行う就業体験生として受け入れるもので、期間は10月から翌年7月までの約10ヶ月間でキャスリーンさんは6人目の先生となります。

2日の初登園にあわせ保育園では歓迎セレモニーを実施。子どもたちからキャッツ先生に冠とメダル、そしてそれぞれのクラス全員の名前入り写真が手渡されました。

また、キャッツ先生からは英語の絵本やトランプだけでなく、以前阿武町にきたゾエ先生とヴァル先生からのお土産が保育園に贈られました。英語に慣れた子どもたちは、積極的にキャッツ先生に質問をし、簡単な単語の答えをしつかりと理解していました。

阿武町の魅力づくりのために、今後の更なる活躍が期待されています。

Q. 保育園で働く意気込みを
お願いします

A. 子どもたちとゲームをして遊んだり、日本文化を学んだりしたいです。また、日本語も話せるようになりたいです。英語を教えたり、カナダの文化も紹介していきたいと思っています。

Q. 阿武町のみなさんに

メッセージ

A. 大きな街の出身なので、小さなこの町でたくさんのかたちを経験したいです。

以前阿武町にきたゾエ先生やヴァル先生から「阿武町は大変素晴らしいところ」と聞いているのでワクワクしています。日本語はまだあまり上手ではないけれど、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

プロフィール

- 出身地 カナダケベック州
- 誕生日 3月24日(24歳)
- 家族 4人家族(父・母・兄)
- 趣味 サッカー・スキー・読書
- 好きな食べ物 ピーナッツバター
- ことば 英語・フランス語のほか、日本語・スペイン語を勉強中

地震、暴風雨、津波、大火などの災害を想定

阿武町総合防災訓練

奈古地区対象で1055人が参加

防災ヘリに
試乗しました

地震、暴風雨、津波、大火などによる大災害を想定した阿武町総合防災訓練が、奈古地区を対象に阿武小中学校グラウンドを中心に展開されました。

これは、災害応急対策活動を主体とした総合的な防災訓練を実施することにより、防災関係機関相互の緊密な協力体制を確立し、併せて地域団体、住民の防災意識の高揚を図ることなどを目的に毎年開催しているもので、今年は消防等の関係機関を含め1055人が参加し、対象地区である奈古地区の住民は641人が参加しました。

緊迫感を持った訓練を実施

訓練は未明から大雨が降り続き、福岡県西山断層を震源とする震度5強の地震が発生。80分後に4mの津波が沿岸部に到達、各地で様々な土砂災害や火災の発生が想定される中、災害対策本部を設置したふれあいセンター駐車場を中心に展開されました。

現実に則した実践的な訓練を意識し、奈古地区住民は各自治会毎に避難訓練を実施。消防署、県消防防災航空センター、消防団の連携による消火訓練、災害対策本部による安否確認等の通信訓練、避難所開設訓練等が実施されました。

また、県警機動隊による倒壊家屋からの救出訓練や、特殊車両の展示コーナーも設置。婦人会や社協で結成された日赤奉仕団による炊き出し訓練も行われ、より緊迫感のある中での訓練となりました。

訓練内容

○対象地区住民（奈古地区・641人参加）

避難訓練、消火器使用訓練、煙避難訓練、地震体験、水バケツ消火体験

○対象地域外住民（宇田中央・尾無畑・惣郷自治会164人参加）

避難訓練、防災ミニ集会等
○日赤奉仕団（婦人会・社協15人参加）
炊き出し訓練

○萩市消防職員（11人参加）
各現場の指揮・指導、緊急車両展示

○県消防防災航空センター（6人参加）
空中消火訓練、機体展示

○県警機動隊・警察署（10人参加）
倒壊家屋からの救出訓練・車両展示

○NNT（2人参加）非常電話
○消防団員（126人参加）
消火訓練、水防訓練、人命救助訓練、煙避難指導等

○役場職員（61人参加）
災害対策本部訓練、現場パトリール訓練

○役場・支所宿直（17人参加）
緊急放送訓練

○日赤山口県支部（2人参加）
応急手当方法紹介等



初期消火にあたる消防団協力隊



土のうづくり



水バケツ消火体験



車両火災を想定した泡消火訓練



倒壊家屋からの救出訓練



シート張り工法



災害伝言ダイヤルの使い方を学ぶ



日赤奉仕団による炊き出し



特殊車両にまたがる



基本操法デモンストレーション



各特殊車両が勢揃い



車両の説明を受ける消防団員

配置式後には車両の説明を受け、特殊車両ならではの操作を細かく確認していました。

9月30日に、宇田郷中央消防器庫で小型動力ポンプ付軽積載車の配置式が行われました。前回の購入から24年経過したことに伴う更新で、宇田郷の浦地区を中心とした狭い路地での消火活動に期待されます。

宇田郷中央消防器庫に
小型動力ポンプ付
軽積載車を配置

梨の収穫・選果作業等で受け入れ ふるさとワーキングホリデー

総務省の委託を受け山口県と市町が協議会を組織して行う「国内版」ふるさとワーキングホリデーが9月4日から21日の日程で開催されました。

これは都市部の大学生など次代を担う若者が、一定期間地方に滞在し、働きながら地域住民との交流を通して田舎暮らしを体験。若者の県内回帰の流れを創り出し、将来の移住・定住や地域の活性化につなげようとするものです。

今回受け入れを行ったのは福賀梨生産組合（水津明文組合長）で、参加者は愛知県から則武亜希さん（社会人）と神谷智咲さん（大学3年生）の2人。梨の収穫作業と選果作業に加え、スーパリーや南水まつりでのPR活動に従事しました。



梨を収穫する則武さん

就労の傍ら、民泊や農漁家民宿に泊まり、休日には町内の散策や県内各地で観光をしました。



収穫を手伝う神谷さん（左）

参加者のうち神谷さんは「田舎暮らし、農作業体験を通じて自分の考え方を直すことができた。再び訪

れたいです」、受け入れ先の水津組合長は「梨の作業は短期間集中でとても忙しいので貴重な戦力。若い2人と仕事ができ、良い刺激にもなりました」、2人の受け入れで民泊を行った河野康代さん（西の二）は「娘のような二人、また来てほしい」とそれぞれ話されました。

今回は春休みとなる平成30年2月から3月に開催されます。受け入れ団体と宿泊先を募集中ですのでご協力をよろしくお願いします。

▼問い合わせ 役場まちづくり推進課 2-3111

農業を現場で学ぶ 農林水産省職員が うもれ木の郷で農村研修

農林水産省の職員（入省2年目）佐川城一さんが農業を現場で学ぶ農村研修が、9月4日から30日間（農）うもれ木の郷で行われました。稲刈りやほうれん草などの農産物収穫をはじめ、地元の仕事にも積極的に参加され地域の方々と交流を深めました。



稲刈りを手伝う佐川さん

農林水産省技術会議事務局として勤務されている佐川さんは9月27日にはのうそんセンタで先端農業技術講演会を開催されました。「技術革新が拓くこれからの農業」と題して、研究が進められている、GPS自動走行システムによる田植え機やトラクターなど、「スマート農業」について説明をされました。佐川さんは「今回の研修では普段の業務では知ることのできない現場の実態、課題を学びました。伝統と新しい技術を上手く組み合わせることを目指していきます」と話されました。



講演で「スマート農業」を説明中

自由な意見と活発な議論 第2回阿武町図書館等 整備のあり方検討委員会

9月22日に町民センター講座室で、第2回阿武町図書館等整備のあり方検討委員会が開かれました。年4回開催予定の第2回目では、委員を2グループに分け、自由に意見を出し合い、

今後の整備に対する考えや思いを語り合いました。

事務局から他市町の公立図書館を視察した様子を見ながら、委員からは「図書館に限らず、地域の交流拠点としても機能してほしい」という意見などが述べられました。

今回出た意見を叩き台とし、次回委員会が集約していく予定です。



検討委員会の様子



ナイススロー!



ゴールを目指し
駆け抜ける



炭酸がしみる~



毎年恒例の
白粉(おしろい)



置いてかないで~



落とさないように
息を合わせて



よし!入った!



後は頼んだよ!



2個
取っちゃえ!

宇田郷地区 9/24

スポーツの秋!!

各地区で行われている運動会
を写真で紹介します。

阿武小・中合同 9/18



足をそろえて前進



息ぴったりの
二人三脚



足を引きずられ
ながらも死守

ハードルを軽々
飛び越える



勝負は最後まで
分らない



先に取るのは
どっちだ!?



VS 応援台戦
ブルゾン対決



ピラミッド
見事完成

金メダリストの美しい技 大野将平選手トークショー＆柔道教室

武道館改修を記念して、9月16日に町民センター多目的ホールでリオ五輪金メダリストの大野将平選手によるトークショー＆柔道教室が行われ、柔道クラブの子どもたちなど町内外から約100人が集まりました。



金メダルの重さにビックリ

前半のトークショーではリオ五輪のVTRを見ながら当時を振り返り、「2大会連続で山口県出身の選手が五輪に出場しています。皆さんが五輪に出場するということも、実はそう遠くない目標なのかもしれません」と話しました。

後半の柔道教室では、大野選手の兄も加わり、柔道演武と実技指導が行われました。大野選手の得意技「大外刈り」を伝授され、子どもたちは「苦手だった大外刈りができるようになった」と喜んでいました。また、大野選手たちを相手に1人30秒の組み手を行い、金メダリストと激しい攻防を繰り広げる場面もありました。

最後に大野選手は「これからも子どもたちの目標になれるように、日本の誇る美しい柔道に精進していきます」と話しました。



大野選手を投げようと技をかける

伝統の巫女の舞を披露 菅原神社秋祭り



4人の巫女

と、9月1日から約3週間ほぼ毎日練習を重ね、当日を迎えました。24日夜は菅原神社の鳥居の前で、25日は奈古町内をまわり、疫病防止と五穀豊穡を願いました。

菅原神社秋祭り

奈古の天神様、菅原神社（東方）の秋祭りが9月24・25日の2日間執り行われました。今年舞を奉納したのは、阿武小1年の池田希穂さん、池田里穂さん姉妹（岡田橋）、金崎美由さん（水ヶ迫）と、久保田芙優さん（美里）の4人。巫女の舞保存会の指導のもと、

安全運転で事故はなし

秋の交通安全マナーアップ作戦

秋の交通安全運動が9月21日～30日までの10日間、全国一斉に展開されました。阿武町でも期間中、朝と夕方に国道などの危険箇所などで街頭指導をはじめ、21日には各地区でマナーアップ作戦を実施。地元高校生徒会や婦人会、交通安全協会会員、交通指導員などが「事故なし」にかけて福賀特産なしや高校生製作のマスクットなどを手渡ししながら、ドライバーに安全運転を呼びかけました。



事故“なし”をお願いします

BAR フジヤマ×asta*baseコラボで笑顔 呑みボード&呑み四駆



呑みボードはいろんなゲームで大盛り上がり

バスステップDIYワークショップが開催され町内外から10人近い親子連れが参加しました。

ものづくり工房 asta*baseとBARフジヤマとのコラボ企画で、海外のボードゲームを楽しむ「呑みボード」が9月23日に、また、懐かしのミニ四駆をコースで走らせる「呑み四駆」が9月24日にasta*base工房内で開催されました。

呑みボードではドイツゲームの代表格「カタン」の開拓者たち」など珍しいゲームで大盛り上がり。呑み四駆では工房内に設置されたコースで走らせていると、近くの菅原神社秋祭りに来ていた親子連れが興味津々の様子で訪れました。両日とも町内外から20人近いお客さんが訪れ、工房内は笑いと笑顔であふれていました。

9月30日にはキッ



子どもたちもDIYに挑戦



BAR フジヤマもお酒を提供



ミニ四駆に興味津々

小学生が

収穫・試食・加工までを体験 地産地消推進事業の取り組み



丁寧に梨を収穫

阿武小児童が地元生産者や農産物に直接触れ、地産地消の大切さを学ぶ「地産地消交流会」を開催。

9月12日に、福賀上万原にある福賀梨生産組合の水津明文組合長所有の梨園で、阿武小学校3年生による20世紀梨の収穫体験が行われました。コツを教わりながら、手の届かないところは台を使って収穫。たくさん梨を収穫することができました。

9月25日には阿武小学校給食に20世紀梨が登場。甘くて美味しい梨を食べながら、同席した水津組合長からの説明に耳を傾けていました。

9月29日にはあぶホームメイドの皆さんの指導で、阿武小3年生が梨ジャム作りに挑戦。梨の皮むき器や糖度計など珍しい道具に興味津々。正確な時間配分と分量に苦戦しながらも、美味しいジャムを作ることができました。



教えて！水津組合長！



100gぴったりにできるかな？

阿武町特産品開発支援事業

応募3企画のうち2企画を採用



審査会の様子

阿武町の資源を活用して道の駅等での販売や贈答品、ふるさと寄附のお礼の品など阿武町の魅力を発信する「阿武町特産品開発支援事業」の審査会が9月27日に役場大会議室で開催されました。

今回応募されたのは町内から3業者で、審査会では応募者が企画商品のプレゼンテーションを行いました。審査会では、8人の審査員が、郷土性、創意工夫性など4項目について採点・総合審査を行い、次の2企画に補助金交付が決定しました。

▼あぶりん「醇JUN（酒粕クッキー）」

三好酒造で生産される日本酒「阿武の鶴」の製造工程で生まれる酒粕と、町内産の山田錦の米粉や豆乳を利用したグルテンフリーの焼き菓子

▼企業組合あぶホームメイド「あぶホームメイドのジャムを使ったお菓子(仮)」

阿武町産のキウイや梨、にんじんなどのジャムを使ったお菓子(マドレーヌ)

阿武町特産品開発支援事業補助金の上限は50万円で平成31年まで毎年事業を行う予定です。

●問い合わせ

まちづくり推進課 ☎08388121311

みんなでえだまめを収穫 9月の「こどもらほ」



葉をかき分けて進む収穫隊

大豆の種まきから収穫・豆腐に加工される過程を学ぶ「こどもらほ」の活動はえだまめの収穫の時期を迎え、9月23日に福賀地区上方で収穫作業を行いました。子どもたちの背丈ほどにも育った大豆の葉からは、たくさんえだまめが採れました。上万集会所では四つ葉サークルの方々が塩茹でした採れたてえだまめと、薬草を使ったクッキーとお茶をこそうになりました。

9月30日には第2回目となる星空観測が道の駅阿武町下駐車場で行われました。土星やベガ、アルタイルなどを観測し、前回とは違った星座に子どもたちも保護者も興味深く夜空を見上げていました。

次回はいよいよ大豆を収穫予定です。今までの活動など、詳しくはフェイスブックに掲載されているのでご覧ください。

●問い合わせ

まちづくり推進課 ☎08388121311



茹でたてのえだまめに手が止まらない

21世紀の暮らし方研究所 通信

～阿武町版総合戦略を進めています～ TsuQuRoプロジェクト



旧奈古薬局2階の壁張りも進みました！

21世紀の暮らし方研究所(通称:ラボ)の第17回講座が9月23日、奈古地区の旧奈古薬局で行われ26人が参加しました。

今回は、「みんなでやってみよう！床張り壁張りワークショップ」を開催し、今年2月に家の解体現場から回収させていただいた床材を使い、旧奈古薬局1階フロアの床張りを行いました。また、午後には2階の壁張りも実施。参加者はカナヅチでの釘打ちを基本としながら、レーザー丸ノコを使った木材切りにも挑戦。自らの手を動かしながら、羽目板を右上がりに斜め張りされた壁は施設のシンボルになりそうです。

「ひとり」ではできないことも
「みんな」で挑戦

現在改修が進んでいる旧奈古薬局は、みなさんの手を借りながらワークショップ方式で作業を進めています。日頃ひとりでは経験できない作業も、みんなと一緒に挑戦のハードルも下がるはず。初めましての方も地域のみなさんも、ぜひ1度遊びに来てください。



1階の床材を釘打ち

新たな町の動き

人が集まるきっかけづくり
「下請酒場BARフジヤマ」が
9月からオープン

オーナーの鍋倉旭さんにお話を聞きました。

—お店の紹介をお願いします。

鍋倉 ウイスキーを中心としたお酒や軽食を提供するバーです。メインのバーテンダーは阿武町出身の吉岡風詩乃さんで、地元とよそ者が組み合わせられた魅力の発信を目指しています。



オーナーの鍋倉さん(右)とバーテンダーの吉岡さん(左)

誰かが始めれば、後に続く人たちがいるかもしれない

—阿武町で開業したきっかけは何ですか。

鍋倉 地域おこし協力隊として活動する中で、町内外の若い人たちが交流する場、阿武町を知らない人が気軽に立ち寄れる空間が必要だと思いました。お店が出来るのを待つより、自分でつくった方が早



旧奈古薬局裏にオープン

—今後どういうお店にしたいですか。

鍋倉 はるばる阿武町まで来たならば、泊まって帰りたい。そんなニーズにもお答えできるように、準備が整い次第、宿泊プランもご用意して、阿武町に滞在できるきっかけをつくる予定です。

基本的には水・木・金の週3日、午後6時からお店を開けています。フェイスブックもやっているのでもそちらも覗いてみてください。

いなどという思いつきから自己資金と町の補助金※でお店を開きました。

居心地の良いたまり場を阿武町につくり、人が集まるきっかけをつくる

※企業化支援補助金：町内居住(予定)者を対象に、企業時における必要な資金を補助(限度額50万円)

～これからの学校行事～

★11月の予定
 2日 スポーツフェスタ
 4～6日 県体（ソフトテニス）
 6～8日 オープンスクール
 7日 基礎学力テスト
 19日 学校祭

秋野菜の
定植、播種



奈古高校
萩分校は今

イチゴジャム
製造



高齢者体験



●学校祭に向けて 学校祭に向けて、農産物や食品加工品等販売物の準備を始めています。

総合学科1年次生が「農業と環境」の授業で、キャベツの定植およびダイコンの播種を行い、栽培したキャベツとダイコンを学校祭で販売します。他にもシクラメン、ポインセチアなど鉢ものやパンジー、ビオラなどの苗ものなどを栽培し、販売を予定しています。

また、生物資源科学科3年生および総合学科2年次生の「総合実習」でイチゴジャムの製造を行いました。今年度から「イージーオープンエンド缶」を新たに導入し、お召し上がりの際は、缶切りを使わず開封できるようになりました。他にもマーマレード、キウイジャム、米みそ、ロースハム、ベーコン、ブロイラの燻製を製造し、販売を予定しています。

今年度の学校祭は、11月19日(日)に行います。当日は農産生産品の販売や展示等本校ならではの学校祭を企画しています。また、「阿武町のさん3ふるさと祭り」と同日開催です。是非ご来場ください。

●「産業社会と人間」系列体験学習 総合学科では、2年次生から普通系列と農業・生活系列に分かれま

す。そのため、「産業社会」と人間」の授業で実習を伴う農業・生活系列の体験学習を行い、1年次生はどの系列に適するかを探求しています。

9月11日(月)に「生活と福祉」に関する実習として高齢者介護を体験しました。

まず、生徒が高齢者体験グッズを身に付け、高齢者の体の動き方を疑似体験し、高齢者の行動や気持ちを理解しました。また、高齢者を援助する体験も行い、高齢者に対してどのような支援が必要かを考えました。

続いて高齢者介護には欠かせないベッドメイキング、食事の介助についての体験を行いました。それぞれ高齢者介護には必要な技術で、生徒同士で確認し合い、助け合って実習を行っていました。

生徒の感想には、「高齢者介護には、ベッドメイキングや食事の際にも色々な知識が必要と分かった」、「高齢者の方に理解して頂けるように伝えるには、どうしたらよいかを考えてみたい」等あり、高齢者介護への理解と関心が高まりました。

この他にも「食品製造」、「野菜」、「フードデザイン」の各科目の体験を行い、生徒たちはそれぞれの選択科目の特徴について理解を深めていました。

山口県では、家庭の元気応援キャンペーンを展開しています。

10月は「やまぐち家庭教育支援強化月間」です!

スローガン「早寝早起き朝ごはん本を読んで外遊び みんな仲良く今日も元気」

◆問い合わせ 山口県教育庁社会教育・文化財課 ☎083-933-4661



家庭の元気
応援キャン
ペーンキャ
ラクター

ファミリン

なご

チームワークでがんばるぞ!!

奈古寿齢大学

9月26日に奈古寿齢大学9月講座を町民センター多目的ホールで開催しました。

今回は、派遣社会教育主事の宮崎先生指導のもと、ニュースポーツの「ラダーゲッター」に挑戦しました。「ラダーゲッター」はラダー（はしご）状になったゴールに、ヒモでつながった2つのボールを投げ得点を競うゲームです。

受講生20人を「香香」、「やろうかい」、「釜市郷」、「利子ちーむ」の4チームに分け宮崎先生の実況の中、対戦しました。

みなさんチームワークよくプレーし、フライングプレーあり、逆転ありで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

至誠館大学のお姉さんとバレー教室

奈古スポーツ少年団バレー部

10月3日に奈古スポーツ少年団バレー部が至誠館大学バレー部を招いてバレー教室を開催しました。

最初は緊張していましたが、すぐに打ち解け準備運動やオーバーパス、アンダーパスなど基本となる動きや技術をマンツーマンで練習しました。また、練習の最後にアタック練習を見学し、その迫力に刺激を受けていました。

スポ少の主将は「この練習を次の大会に生かしてがんばりたいです」、至誠館大学の主将は「教えることで基本の練習になりました。上達が目に見えるので楽しかったです」とお互い実のあるバレー教室になりました。



上手にできたかな？



みんな、それいけっ！

ふくが

町グラウンドゴルフ大会で上位独占!!

9月23日に、町グラウンドゴルフ大会が開催されました。

スポーツの秋にピッタリの晴天の下、福賀地区からは22の方が参加され、総勢約70人で優勝を目指し競い合いました。



慣れない芝生でも入賞できました

日頃は学校グラウンドや、傾斜のある福賀グラウンドゴルフ場で技を磨いていますが、いつもの土のグラウンドとグリーンパークの芝生とは、感覚が大きく異なり、みな悪戦苦闘。しかし終わってみれば福賀地区参加者が上位独占となり、一同は驚いた様子でした。

鍾馗が舞い戻る!! 復活神楽に感動

福田八幡宮例大祭

9月24日に福田八幡宮例大祭で、福賀神楽が奉納されました。一時途絶えていた神楽が、地元有志の方々により復活・再生され、大きな一歩となりました。ご覧になられた方々からは「頑張ったね、感動した!」と賞賛の嵐に、演者は恐縮。皆さんが復活・再生を待ち望まれていたことがダイレクトに伝わり、一同を引き締め直しました。今回の演目は鍾馗でしたが、今後も練習を重ね、よりキレイのある所作や間の取り方を深め、他の演目にも挑戦するようです。がんばれ! 福賀神楽舞!!



復活を遂げた神楽舞

うたご

第115回グラウンドゴルフ大会

9月21日に宇田ふれあいグラウンドで第115回宇田郷グラウンドゴルフ大会を開催し、31の方が参加されました。

成績は次のとおりです。

【フリーの部】

★優勝 清水 清美 (宇田浦)

【レディの部】

★優勝 近藤 政一 (宇田中央)

【ゴールドの部】

★優勝 中村 雅子 (宇田中央)

★準優勝 武村 幸一 (宇田中央)

ハンディで全員にチャンス!

ふれあいボウリング大会

9月28日にユースボウル荻店で宇田ふれあいクラブ主催のふれあいボウリング大会を開催し、19の方が参加されました。

年2回開催の大会で、出場される皆さんには最初からハンディを加算。前回入賞者も含め高得点を出された方は減点されるため、全員に入賞のチャンスが! 成績は次のとおりです。(敬称略)

【男性の部】

★優勝 茂刈 立也 (公民館)

【女性の部】

★優勝 惠美奈 美智代 (宇田浦)

★準優勝 齋藤 豊子 (惣郷)



入賞された皆さん



入賞された皆さん

夢に向かって 自ら学び 心豊かに 福賀小学校 たくましく 生きる 児童の育成を目指します

福賀小学校は、全校児童15名、教職員7名です。豊かな自然と温かい地域の皆さんに支えられ、子どもたちはのびのびと元気に育っています。

今回は、福賀小学校の今年度の取組から、3つご紹介します。

～福賀ふるさと夢太鼓～



今年度は、3年生から6年生までの児童10名で、福賀ふるさと夢太鼓に取り組んでいます。朝学習や、クラブ活動の時間を活用して、練習を積んでいます。保護者や、地域の太鼓経験者の方より、叩き方やコツを指導していただいています。

今年度は、9月6日福賀地区の敬老会、24日福田八幡宮の例祭にて太鼓演奏を披露しました。11月5日大農業祭りや、12月の町民音楽祭でも披露する予定です。一回一回の経験を糧にして、技に磨きをかけていきます。

～合同学級PTA～



合同学級PTAとは、児童・保護者・教職員の親睦を深めるために開催している行事です。昨年度は、津和野町でそば打ち体験を行いました。今年度は、阿武町奈古の土海岸にて、地元の漁師の方のご協力を得て、地引き網体験とバーベキューをしました。

子どもも大人も地引き網は初めてという人が多かったようで、とても盛り上がりました。網にかかったたくさんの魚を見て、子どもたちは歓声をあげていました。漁師さんのおかげで、貴重な体験をすることができました。

～へき地複式教育研究大会に向けての取組～



今年度、福賀小学校はへき地複式教育研究大会において5年に一度の授業公開をすることになりました。「自分の思いや考えをわかりやすく表現し合い、進んで追究する児童の育成」を目指して、ふるさとにある身近なものを活用した複式学級の授業づくりに励んでいます。阿武町・萩市・長門市方面から多数の先生方が参観される予定です。子どもたちが自分たちで学習を進めていくリーダー学習や、地域素材を教材化することに取り組んでいます。子どもたちの意欲が高まるような授業づくりを目指しています。

松田 菜奈ちゃん(岡田橋)
平成28年10月25日生まれ
(パパ) 諒太さん・(ママ) 温美さん
みなさんはじめまして。松田 かななです。
大きなおうちでごはんをたくさん食べて、元気いっぱいです！
あんよがしっかりマスターできたからお兄ちゃんと公園で遊んだり、お散歩を楽しむぞー！
見かけたら声をかけてくださいね^^



みんなで声かけ合って

『健診に行こう!』



みなさん、今年の健診は受けたか?

集団健診は身近な場所で受けられ、全ての健診の受診が可能です。ぜひ、利用しましょう。

下記に当てはまる方! 集団健診がお勧めです

- ☐ 仕事が忙しくて平日に休めない
- ☐ 希望する病院に予約が取れない
- ☐ 職場でがん検診を受ける機会がない
- ☐ 病院に予約をとるのが面倒だ
- ☐ 受けた方がいいことは分かっている
- ☐ 健診を受けるかどうか迷っている



『集団健診』を利用しましょう!

11月26日(日) 8:00~10:00 阿武町町民センター(奈古)

特定健診とがん検診が同日に受けられます。

職場でがん検診を受ける機会のない方も受診ができます!

推定1日尿中塩分量が計測できるのは集団健診のみ!

乳がん・子宮がん検診の予約受付中!
役場民生課 ☎2-3113まで

※医療機関で受ける個別健診は 平成30年1月31日(水)まで実施中!

冬場も元気に過ごそう!

～インフルエンザ対策～

インフルエンザにかかりやすい季節が近づきました。インフルエンザを知り、かからないように日頃から予防に心がけましょう!

インフルエンザとは...

症状:

38℃以上の熱、全身のだるさ、関節の痛み、頭痛が風邪に比べて比較的急速に現れる。併せて鼻水、咳、のどの痛み症状がある。

流行の時期:

12月~3月に流行(1月~2月がピークだが、4月、5月にも罹ることもある)

潜伏期間:

1日~3日(まれに1週間のこともある)

感染の仕方:

- 飛沫感染(感染した人の咳やくしゃみのしぶきを吸い込んで感染)
- 接触感染(ウイルスがついている手指や物品を触って、その手で口や鼻を触って粘膜から感染)

予防方法:

- ①手洗い、うがいをする
- ②換気をする



③外出や人混みは避ける

④適度な湿度を保つ(50~60%)

⑤十分な休養とバランスのとれた栄養を摂る

もし、インフルエンザにかかった時は...

- ・具合が悪い場合は、早めに医療機関を受診する。
- ・安静にして、睡眠を十分にとる。
- ・水分を十分に補給する。お茶でもスープでも飲みたいものを摂るようにする。
- ・咳やくしゃみ等の症状がある場合は、周囲の人へうつさないように、マスクを着用する。
- ・鼻水を拭いたティッシュはすぐにごみ箱に捨てる。
- ・外出や人混みを避け、無理をして職場等に行かないようにする。
- ・可能な場合は、寝る時に感染している人と感染していない人の部屋を分ける。

問い合わせ 役場民生課保健師 ☎2-3113



“アブストローネ・アジのサルサソースがけ”を作る
小野桃二朗くん



～みんなのおいしい料理が体を育て、心を豊かにします！～
がんばったみんなの素敵な笑顔！



“無角和牛の春巻き・なしドレを添えて”を作る
西嶋優奈さん

平成29年度“アイデア料理コンテスト”審査結果発表！

あぶ町食育しあわせプラン実行委員会では、小中学生とその保護者を対象に地元食材を使ったアイデア料理を募集しました。9月8日(金)に1次審査(書類審査)、9月30日(土)には、1次審査を通過された6組のみなさんに集まっておいただき、町民センターで2次審査(試食審査)を行いました。少し緊張気味でスタートした2次審査でしたが、次第に緊張もほぐれ、手際よくお料理を作り、和気あいあいとした雰囲気の中でコンテストが進みました。家族のみなさんで研究を重ねた自慢のアイデア料理を一生懸命に、また親子協力のもと、楽しそうに作られる姿は感動的でした。

今後、学校給食部門エントリーの1品は学校給食の献立となります。また、お店部門エントリー作品の内の数点をご協力いただいたお店(ダイニングカフェ846・道の駅阿武町お惣菜コーナー等)でメニュー化されます。楽しみにしておいてください。みなさんのご応募、本当にありがとうございました！

【審査結果】 お店部門：最優秀賞
「無角和牛の春巻き・なしドレを添えて」
阿武中1年 西嶋優奈(ゆうな)さん・睦美さん



【審査員4人】
教育委員会：小田武之教育長
阿武町生活改善実行グループ
連絡協議会会長：中野逸子
846代表：八代萌那
栄養教諭：上田近代



【審査結果】 学校給食部門：最優秀賞
「アブストローネ・アジのサルサソースがけ」
阿武中1年 小野桃二朗(ももじろう)くん・直子さん

「学校給食」では阿武中1年小野桃二朗(ももじろう)くんの「アブストローネ・アジのサルサソースがけ」がメニュー化されます！いつ給食に出るかは楽しみに！



“阿武町産食材たっぷり焼きカレー”
を作る黒川優斗(まさと)くん



金太郎ミニバーガー
を作る中村麻理亜さん



梨の甘みがほじよい春巻
2種牛肉とチーズ入り
を作る藤原紬さん



カラフルトマトピザ
を作る石川朋佳さん

「都市鉱山からつくる！ みんなのメダルプロジェクト」に参加します！

阿武町から東京2020へ

オリンピック・パラリンピックのメダルを届けよう！



2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに不要となった小型家電に含まれるリサイクル材が活用されることになりました。

東京2020オリンピック・パラリンピックには約5,000個の金・銀・銅メダルが必要です。

☆都市鉱山からつくる！

みんなのメダルプロジェクトとは？☆

●オリンピック史上初の試み

国民が参画し、メダル製作を目的に小型家電等の回収を行い、集まったものから抽出された金属でメダルの製作（約5,000個）を行うプロジェクトは、オリンピック・パラリンピック史上初の試みです。

●使用済み小型家電のリサイクルを通じて、東京2020大会に参画できるプログラム

ご家庭で不要になった携帯電話・パソコン・小型家電等、小型家電リサイクル法の全商品が対象です。国民は小型家電をメダルプロジェクト用の回収方法で排出することで参画できます。

●都市鉱山リサイクルをレガシーとして「持続可能な社会」の実現を目指します

日本に眠る都市鉱山（使用済製品等に含まれる有用資源等）の埋蔵量は、世界の天然鉱山を凌ぐ量があるといわれています。この取り組みを通じ、「資源の有効活用をより重視する持続可能な社会の実現」を目指します。

主催：東京2020組織委員会

対象
品目

携帯電話、スマートフォン、パソコン、携帯用ゲーム機など、小型家電リサイクル法で定める28品目（テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機を除く）

※詳しくは平成28年8月に配付している「家庭ゴミの分別と出し方」をご覧ください。

回収
方法

①『燃やせないごみ』で出す…指定袋に入れて第4木曜日に出す

②『回収ボックス』に入れる…役場本庁、各支所に箱を設置（携帯電話・スマートフォンのみ。付属品は除く）※データは消去し、SDカードも除去してください。



詳しくは、プロジェクトのホームページ（www.toshi-kouzan.jp）をご確認ください。

【問い合わせ】役場民生課 環境保健係（☎2-3113）

平成
29年度

阿武町 緑のカーテンコンテスト 優秀作品決定!!



最優秀賞

末若 紀子（市）



優秀賞

小田 千菊（宇久）



優秀賞

吉屋 孝治（寺東）



新人賞

福田 珠代（浜の一）



努力賞

岩本 良夫（木与）



努力賞

西村 浩一（宇田中央）



奨励賞
金田 富慈江（寺東）



奨励賞
藤村 喜代子（市）

団体の部



最優秀賞

（株）ナベル山口工場



優秀賞

（株）太陽コミュニケーションズ
道の駅阿武町温水プール

総数29作品の応募をいただき、本当にありがとうございました。

今年は、降雨が少なく、暑さが厳しい夏でした。例年に増して管理が大変だったことでしょう。緑のカーテンがあることで、家の周囲の表面温度を抑えることができます。来年もコンテストを行います。温暖化防止にみんなで楽しく取り組みましょう。

●問い合わせ

阿武町地球温暖化対策地域協議会事務局
☎2-3115（役場民生課）

阿武町「人権」を考える集い 推進大会



「町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会」を目指して、推進大会を開催します。

- 日時 12月1日(金) 13:50開場
14:20～14:35式典
14:35～16:25記念講演
- 場所 阿武町町民センター 文化ホール
- 講師 リオ五輪パラリンピック出場
車いすランナー 山本 浩之 氏
- 演題 あきらめない生き方～車いすマラソンでの挑戦
- 問い合わせ 阿武町教育委員会 ☎2-0501

守られていますかあなたの人権？ 守っていますか相手の人権？

差別や偏見のない豊かで明るい社会を築くために、近年様々な法律が施行されました。

●障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 H28.4.1施行）

全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現にむけ、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的としています。

本法のポイント

- ・自治体および民間事業者（会社、個人のお店など）による「不当な差別的取扱い」および「合理的配慮の不提供」が禁止される

- ・不当な差別的取扱いとは… 例）障害があることを理由にアパートへの入居契約を断られた など
- ・合理的配慮の不提供とは… 例）窓口の手続きで聴覚障害があるのでわかりづらいと伝えたが、筆談等別の方法で対応してくれなかった など

●ヘイトスピーチ解消法（本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律 H28.6.3施行）

近年、デモやインターネットの書き込み等により特定の人種や民族への差別をあおる「ヘイトスピーチ」が社会問題になっており、それを解消することを目的としています。

本法のポイント

- ・外国出身であることなどを理由にした不当な差別的言動を行う事は許されないことを宣言
- ・国民は差別的言動のない社会の実現に努めなければならない
- ・国、地方公共団体は差別解消のための教育や啓発などの施策を実施する

●部落差別解消法（部落差別の解消の推進に関する法律 H28.12.16施行）

「部落差別は許されないもの」であり、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

本法のポイント

- ・部落差別は許されないものであるという認識のもと、その解消の必要性について、国民の理解を深めるよう努める
- ・国、地方公共団体は差別解消のための相談体制の充実や教育啓発の推進に努める

私たち一人ひとりが自分の問題として考え「差別をしない、させない」意識を持って行動しましょう
人権に関する相談・問い合わせは役場民生課介護福祉係（☎2-3115）まで

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

●児童虐待とは…？

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（DV） など

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

虐待を受けたと思われる子どもがいたら

ご自身が出産や子育てに悩んだら

子育てに悩む親がいたら



児童虐待かと思ったらすぐにお電話ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。お住まいの地域の児童相談所につながります。※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。



問い合わせ
役場民生課
☎2-3115

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

～納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

年末調整・確定申告まで大切に保管してください～

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。控除の対象となるのは、平成29年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族(お子様等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成29年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(※10月以降の保険料は、納付見込額として標記されます)

また、平成29年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう。

■問い合わせ 日本年金機構秋年金事務所 ☎0838-24-2158
役場住民課住民係 ☎2-0500
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

★10月は「土地月間」、10月1日は「土地の日」です。



平成29年度下半期「犬・猫の譲渡会」



山口県動物愛護センターでは、殺処分される犬・猫を減少させるため、地域の模範的飼い主として活躍していただける方を対象に、犬・猫をお譲りしています。

お譲りに際しては、安易に飼い始めることを防止するため、事前に講習会を受講していただきます。

○「犬・猫の譲渡会」開催日・スケジュール
平成29年11月12日(日)、12月10日(日)、
平成30年1月14日(日)、2月11日(日)、

3月11日(日)

■譲渡申し込み受付 10時45分～11時15分

■飼い主決定会 11時15分～

■譲渡時講習会 飼い主決定会終了後、15分程度

○注意事項 犬・猫の学習会(譲渡前講習会)未受講の方、及び未成年の方には、犬・猫をお譲りできません。

○問い合わせ ☎754-0891

山口市陶943-12 山口県動物愛護センター

☎083-973-8315 FAX 083-973-8341

iiネットあぶ
連動企画

暮らしのえ〜ポイント



JAあぶらんど萩福賀
支部女性部のみなさん

このコーナーは、みなさんの身近にある豆知識をまちの「よお知っちょる人」に教えてもらうコーナーです。

『あまった布を活用しよう』編

Q. 古くなった着物とか、あまった布で何か作れないかなあ？

A. 少し手を加えれば、バッグやエプロンなどを作れますよ！

着物などの生地を使えば、デザイン性のある小物が出来上がります。

ポイント 【生地を切る部分を考えましょう】

すでに縫ってある部分を上手く使い、手間を省きましょう。



ミシンで少し縫っただけで...



袖バッグの出来上がり



傘だって出来ちゃう

恒例のルール315・376 フェスタを福の里で開催!

- 日時 11月11日(土)、12日(日)
9時30分～15時頃
- 場所 「福の里直売所」 福賀の国道315号線沿
- 内容 ◆もちまき／両日13時～ ◆販売コーナー／新鮮野菜、漬物、おこわ、寿司、柏餅、イカの塩辛、焼きわかめ、焼き菓子、手作りパン、米粉パン、クッキー、ジャム各種などの販売 ◆飲食コーナー／手打ちそば、うどん、おにぎり、ぜんざい、コーヒーなどホット飲料 ◆体験コーナー／杵つき餅体験、きな粉挽き体験、野菜収穫体験(有料) ◆その他／国道315・376号線沿の各朝市・直売所で特産品の販売、抽選で地域特産品が当たるスタンプラリーなどのイベントを開催。
ぜひご家族・お友だち同士でご来場ください!
- 問い合わせ 役場経済課 ☎2-3114

阿武川流域

森林だくさん祭り2017

森の恵みを体感してみませんか?

■日時 11月18日(土) 10時～15時

■場所 森の館萩(福井下、阿武萩森林組合)

■内容 大板山たたら太鼓の演奏、木工クラフト、椎茸駒打ち、イガ栗風船割りゲーム、お楽しみ抽選会、森の〇×クイズ、もちまきなど
※各地域の特産品販売や軽食コーナーもあります。

■主催 萩地域林業振興会連絡協議会

■問い合わせ

萩農林事務所 森林部森林づくり推進課
☎0838-22-3366

クマの出没に注意!!

秋はクマが冬眠に備えて食欲が増す時期で、餌を求めて活動が活発になります。

クマと共存するための対策についてご紹介します。

●クマと出会わないために

- 自分の存在を知らせる ▶クマ鈴やラジオなど、音の出るものを携帯しましょう
- クマの生態や行動についてよく知る
▶各季節のクマの食べ物や生態を知ること、遭遇を避けられる
- 目撃・出没情報のあったところには近づかない

●クマに出会ってしまったら…まずは落ち着きましょう!

- 距離が離れていた場合(クマがこちらに気付いていない)
▶ゆっくりと静かに立ち去る
- 比較的距離が近い場合(50m程度)
▶クマから目を離さずにゆっくりと静かに後退する。森林内であれば、万が一の突進に備えてクマとの間に障害物がくるようにする。

◆問い合わせ 役場経済課 ☎2-3114



(写真出典：環境省)

ハートピア共済制度 県内の中小企業で働く従業員のための共済制度です。

〈平成27年6月1日以降の入院について、1日目から入院給付開始となりました〉

- 加入できる人は、県内の中小企業の勤労者で、契約発行日の前日に健康な方。
- この制度は、死亡・障害・入院・住宅災害等の不測の事態に対してセットで保障し、結婚、出産、銀婚、小・中・高校入学祝にも給付します。
- 福利厚生事業…全国宿泊施設利用料助成(1人 2,000円・3,000円)
人間ドック・脳ドック受診料助成(1人 1,000円～8,000円)
国家資格試験等助成金(1人 2,000円・4,000円)
- 事業所が従業員のために共済掛金を負担された場合は、損金または必要経費として算入できます。

型 種	月掛金(1人)	最高給付金額(交通事故)死亡	加 入 年 齢
1型	450円	240万円	満15歳以上～満65歳未満 (4型は満50歳未満まで)
2型	900円	480万円	
3型	1,500円	720万円	
4型	2,000円	1,000万円	
高齢者	450円	100万円	満65歳以上～満71歳未満
ファミリー型	500円	200万円	0歳以上～満65歳未満(子どもは満25歳未満)

◆問い合わせ 阿武町勤労福祉共済会(役場経済課) ☎2-3114



休日当番医

10/22⑩	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
10/29⑩	(郡)福賀診療所	福賀	08388-5-0863
11/3⑤	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
11/5⑩	(郡)萩市弥富診療センター	弥富	08387-8-2311
11/12⑩	(郡)萩市須佐診療センター	須佐	08387-6-2540
11/19⑩	(郡)齋藤医院	奈古	08388-2-2838
11/23㊤	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

日曜日、祝日、年末年始は休日急患診療センターへ
☎0838-26-1397 (内科・外科・小児科・歯科)

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・相談料無料)
★携帯電話に登録すると便利です

お知らせ

第36回萩総まつり

日時 11月19日(日) 9時
15分

場所 萩総合支援学校

内容 児童生徒のステージ発表、作品展示、育友会バザー、食堂、喫茶等

問い合わせ 山口県立萩総合支援学校 萩総まつり広報部 ☎0838-2517280 (三好・藤村)

いきいき 楽しく
そして美しく

今を美しく輝いて生きたい

貴女のための美健セミナー
日時 11月29日(水) 13時
16時30分

場所 サンライフ萩

内容・講師 ①認知症予防講座、健康レクササイズ(健康体操あり)

グループホーム オアシスはぎ園 管理者 宮路聡子氏(インストラクター)

②大人きれいセミナー(美容講習・実習あり)

資生堂ジャパン山口支店 美容部 橋本奈美江氏

対象者 阿武町または萩市に在住の60歳以上の女性

定員 20人(申込先着順)

受講料 無料

持参品 運動のできる服装、タオル、飲み物
主催・申し込み 11月8日(水)までに、(公社)萩広域シルバー人材センター萩事務所 ☎0838-2610505へ

シニアいきいき生活 支援(調理・掃除)講習

居宅における高齢者等の生活を支援するために必要な調理やお掃除の基本について学びます。

日時 11月20日(月) 9時30分
15時30分

場所 萩市須佐保健センター

内容 ①調理実習(バランスのとれた食事、高齢者の食事)
②お掃除講座・実習(掃除のポイントとコツ)

講師 ①管理栄養士
②清掃作業従事者研修指導者、ビルクリーニンング技能士、清掃作業監督者

対象者 阿武町または萩市に在住の60歳以上の方

定員 10人

受講料 無料

主催・申し込み 11月6日(月)までに、(公社)山口県シルバー人材センター連

合会 ☎083-9211-6070へ

シルバー人材センター の新規会員募集中!

萩広域シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を企業・家庭・公共団体等から受注し、希望・体力・能力等に応じて、登録している会員に提供しており、空いた時間を利用して長年培った知識や経験・技能を活かし、地域において日々、元気に就業されています。

原則、阿武町にお住まいのおおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方であれば、入会できます。定期的に説明会も開催していますので、まずはご相談ください。

●会員の主な就業例
剪定・除草などの屋外作業、高齢者への福祉家事援助、屋内の軽作業、各種施設管理など

問い合わせ及び入会窓口
(公社)萩広域シルバー人材センター 阿武出張所
☎2-2803

萩税務署からのお知らせ

●税を考える週間(11月11日～17日)

「税を考える週間」行事として、萩税務署館内の児童・生徒の皆さんから応募していただいた租税作品(絵はがき・作文・習字など)を展示します。

日時 11月18日(土) 午後26日(日)

場所 萩市民館

●年末調整説明会
管内の源泉徴収義務者の方を対象にした平成29年分の年末調整説明会を開催します。

日時 ①11月15日(水) 10時
②11月16日(木) 10時～12時

場所 ①萩市民館大ホール
②萩市田万川総合事務所2階大会議室

●消費税の軽減税率制度説明会
管内の事業者の方を対象にした軽減税率制度に関する説明会を開催します。

日時 ①11月15日(水) 14時
②11月16日(木) 14時～15時

場所 ①萩市民館大ホール
②萩市田万川総合事務所2階大会議室

問い合わせ 萩税務署総務課 ☎0838-2210900(代表) ※音声ガイダンスに従って案内番号「2」を選択してください。



この大会は、綱引きをとおして、体力づくり・健康の増進及び町民相互の親睦を図ることを目的として開催されます。

たくさんの参加と応援をお待ちしています。

○日時 12月3日(日) 開会式 9:00
競技 9:30～12:00(予定)

○場所 阿武町体育センター

○申込み方法 各公民館の申込み用紙

○問い合わせ 阿武町教育委員会

☎08388-2-0501

お詫びと訂正
広報9月号で次のとおり誤りがありました。
P19の中の、「町内の求人情報」で掲載された求人情報は「誤」で、
事業所は「小田建設株式会社」で、
訂正し深くお詫び申し上げます。

みんなで作ろう明日のページ

11月

日曜	行事予定
1 水	奈古ストレッチ学習会 9:30 【町民センター】
3 金	第30回宇田郷ふれあい祭り 10:00 【ふれあいセンターほか】
4 土	福賀月例グラウンドゴルフ大会 13:30 【福賀グラウンドゴルフ場】
5 日	第36回福賀大農業まつり 8:30 【福賀小学校体育館前広場】
6 月	のびのび幼児健診 13:00 【母子健康センター】
7 火	阿武町議会議員一般選挙告示 園医健康診断 (本園) 13:30 【みどり保育園】
8 水	焼きいも大会 9:00 【みどり保育園】 ひよこクラブ 9:45 【ほっとハウスみどり】
10 金	阿武町民生委員児童委員協議会定例会 8:30 【役場会議室】 いもほり・ひよこクラブ 9:30 【いも畑】 ユメセン (夢の先生教室) 10:30 【阿武中学校】 福賀月例ボウリング大会 19:30 【ユーズボウル萩】
11 土	秋の奈古やかグラウンドゴルフ大会 9:00 【グリーンパークあぶ】 ルーラルフェスタ 9:30 【福の里直売所】
12 日	阿武町議会議員一般選挙投票日 7:00 【各投票所、役場】 奈古グラウンドゴルフ 9:00 【阿武小中グラウンド】 ルーラルフェスタ 9:30 【福の里直売所】
13 月	消費生活相談員による相談日 8:30 【役場1階相談室】 健康教室「さくら会」 9:00 【町民センター】 町老連グラウンドゴルフ 13:30 【町民グラウンド】
15 水	心配ごと相談 9:00 【ふれあいセンター】 奈古ストレッチ学習会 9:30 【町民センター】 みどり保育園七五三 10:00 【八幡様】 人権学習講座 (福賀) 10:00 【のうそんセンター】
16 木	福賀昭和会研修視察 7:40 【広島方面】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30 【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45 【ほっとハウスみどり】
17 金	奈古文化展 (～19日) 8:30 【町民センター】 身体測定 11:00 【みどり保育園】
18 土	阿武川流域 森林だくさん祭り2017 10:00 【森の館萩 阿武萩森林組合本所】
19 日	第32回さん3ふるさと祭り 9:00 【阿武小中グラウンド】
20 月	福賀高齢者教室/移動教室 8:00 【宇部方面】 第1回阿武町議会臨時議会 (予定) 【議場、委員会室】
24 金	ひよこクラブ 9:45 【ほっとハウスみどり】 給食参観日 11:00 【みどり保育園】 ステップ運動教室 13:00 【のうそんセンター】
26 日	集団健診 8:00 【町民センター】
27 月	消費生活相談員による相談日 8:30 【役場1階相談室】 みどり保育園誕生会 11:00 【みどり保育園】
28 火	福賀スポーツ少年団体力テスト 16:00 【のうそんセンター】
29 水	阿武町歴史探究講座移動教室 7:45 【町民センター発】 みどり保育園交通安全指導・避難訓練 11:00 【みどり保育園】
30 木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会 9:30 【ふれあいセンター】 ひよこクラブ 9:45 【ほっとハウスみどり】 女団連消団連役員会 9:30 【のうそんセンター】 女団連消団連「これからのエンディング&お葬式セミナー」13:30 【のうそんセンター】

10月分 町内の求人情報 10月6日現在 (すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

●問い合わせ ハローワーク萩・萩公共職業安定所 ☎0838-22-0714

会社名	求人数	年齢	賃金	業種
ポ・ヤシロ	1人	不問	150,000円～ 時給780円～	接客及び調理補助 (ダイニングCAFÉ846内)
株式会社 丸久 サンマート奈古店	1人	不問	時給780円	精肉調理販売員 野菜・果物販売員 水産調理販売員
	2人	不問	時給780円	レジ係
道の駅阿武町(あぶクリエイション)	3人	不問	時給780円	受付及び清掃

阿武町の人口と世帯数 (9月末)

地区別	人口	世帯数	移動内訳
奈古	2,282(－3)	1,048(－2)	転入 2
福賀	587(－6)	278(－3)	転出 5
宇田郷	557(－1)	293(－1)	出生 0
合計	3,426(－10)	1,619(－6)	死亡 7

9月の交通事故

区分	人身事故			物損事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で 起こった事故	6 (8)	0 (0)	6 (8)	101 (101)
うち阿武町内で 起こった事故	1 (0)	0 (0)	1 (0)	7 (2)

※ () 内数字は対前月比

() 内数字は前年件数

ヘルスメイト☆おすすめ料理

宇田地 山本裕美子さん

「カルシウムたっぷり骨太レシピ!」より

白湯風スープ・小松菜納豆あえ

【材料(2人分)】

●白湯風スープ

干しえび 20g
水 300cc
生姜 50g
白ねぎ 1/3本
絹ごし豆腐 100g
小松菜 100g
ピザ用チーズ 少々
鶏ガラスープの素 大さじ1/2
塩 少々

片栗粉 //
油 //

●小松菜納豆あえ

小松菜 100g
納豆 1パック
ちりめんじゃこ 30g
干しえび 少々



【作り方】

《白湯風スープ》

- ①干しえびは水で戻す。生姜はせん切り、白ねぎはみじん切りにする。小松菜は茹でて、2センチの長さに切る。
- ②鍋に油を熱して戻した干しえび、生姜、白ねぎを入れて炒めてから、干しえびの戻し水300ccを入れて煮る。
- ③②の中に絹ごし豆腐を手でちぎって入れて、鶏ガラスープの素、塩で味をととのえる。
- ④③に水溶き片栗粉でとろみをつけて、小松菜、チーズを入れてひと煮立ちさせてから器に盛る。

《小松菜納豆あえ》

- ①小松菜は茹でて、2センチの長さに切る。
- ②ボウルに①と納豆、ちりめんじゃこを入れて納豆のたれであえてから器に盛る。上から干しえびをトッピングする。

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟1階に展示中

会員作品紹介



タイトル
「夏休み最後の日」
西村 信教(市)

●コメント：平成29年8月31日午後の清ヶ浜海岸風景です。旅行者と思われる一組の親子が夏休みを惜しむように散策をしていました。その時の様子を写した一枚です。

私の一品



タイトル
「水揚げ後の帰港」
清水 教昭(宇田浦)

●コメント：青天のもと、多くのカモメが舞い飛んでいます。本日獲れた魚の水揚げが無事に終了し、母港に舵をきり白波を立てて、快適にはしりだしました。甲板にいる人々の動きには、喜びの一瞬が見られます。漁業から生まれる、幸せと感動の一瞬を撮影しました。

次回定例会は10月23日(月)19:00～
町民センター 講座室です

◆問い合わせ あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3111

俳句

どっ かん と 脅 し 一 発 稲 雀

小野 一雄(下郷)

コスモスや灯を零しゆく終列車

高橋作之助(浜の1)

飄飄と身の軽きこと吾赤紅

佐々岡美保(中村)

小さい秋どんどん大きくなりにつけり

原 清穂(伊豆)

コスモスの揺れる夕暮母を待つ

柳井 恵子(平原)

コスモスの目線遠くに水平線

林 弘子(浜の1)

風そよぐ夕日に止まる赤蜻蛉

小田 衛(宇久)

おむすびは三角がよし今年米

大倉 淑子(上万)

頼み事ふえゆく齡秋の暮

梅地 眞代(東方)

すんなりといかぬ偏屈秋の茄子

池田 幸枝(大里)

煮浸しに祖父の好んだ芋茎むく

木村 信恵(久瀬原)

婚きまりえりあし楚々と秋桜

出羽法泉子(浜の1)

眺郷は金色の風稲揺らぐ

河原 慶子(上郷)

秋桜言葉えらんで生きてゆく

水津 紅魚(美浜)

心労の結晶となる稲穂かな

田中 弥生(木与)

秋の畑鳥獣対策そこかしこ

能野 泰枝(釜屋)